



# The FreaQ

## Double Stage Booster



FreaQ®は、2つのゲインステージを巧みに組み合わせることで、単なるクリーンブーストをはるかに超えるサウンドを生み出します。

ゲインとブーストに加え、レベルを上げていく際に低域をコントロールするダンピングも搭載。FreaQ®には、200hzから3.4khzの間で、正確にターゲットとなる周波数帯域をターゲットできるFreqコントロールと、信号へのゲイン（または減衰）量を決定するアクティブゲインコントロールが搭載されています。これにより、クリーンブーストからアンプのフロントエンドを強くプッシュすること、あるいは必要な周波数帯域だけをカットすることまで、様々なコントロールが可能です。シングルチャンネルアンプやお気に入りのドライブペダルと組み合わせれば、3チャンネル分のトーンが瞬時に実現します。ペダルボードに追加することで、サウンドスケープ全体に無限の可能性が広がります。

### Controls:

- 1/4" (6.35 mm) mono output:**  
楽器用ケーブル/パッチケーブルを使用して、次のエフェクターペダルまたはアンプの入力端子に接続してください。
- 9-18 VDC power supply jack:**  
通常のペダル用電源ユニットを接続してください。  
プラグは5.5 x 2.1 mmバレルプラグ、センターマイナスです。  
バッテリー駆動はできません。18Vを超える電圧を接続しないでください！
- 1/4" (6.35 mm) mono input:**  
楽器用ケーブルを使用して、ギターまたはエフェクトチェーン内の前のペダルを接続してください。
- DAMPING control:**  
DAMPINGコントロールは可変フィルターであり、信号がオーバードライブ回路に入る前に低域成分を減衰させます。  
全ての低域成分を処理すると、低音域が緩んでるんだ音になる可能性があります。入力時の低域成分を減衰（ダンピング）させることで、低音域を引き締めてレスポンス良く保ちます。  
一般に、ドライブ設定が高いほどダンピングを強く（つまり回路への低域成分を減らす）設定すると良い音になります。ドライブ設定が低いダンピングが少ない設定では、より開いた低音特性が得られます。  
最低設定（7時位置）ではダンピングは働きません。  
7時位置：「最小ダンピング=最大低音」  
5時位置：「最大ダンピング=タイトな低音」
- GAIN control:**  
このコントロールは、下部のFREQコントロールと連動して第2ステージの音質を決定します。  
第2段がアクティブ状態（FREQフットスイッチ）になると、12時位置より低いGAIN設定では選択周波数帯域が減衰し、12時位置より高いGAIN設定では選択周波数帯域が増強されます。  
これにより、第2ステージを低音ブーストとして、あるいは高音ブーストとして使用でき、その間のあらゆるサウンドを実現可能です。
- BOOST control:**  
出がジャックに送られる信号レベルを調整します。  
BOOST設定を高くすると、真空管アンプのプリアンプステージをオーバードライブ状態に駆動できます。これは入力信号のみを増幅します。したがって最低設定（7時位置）では入力信号が減衰せず、入力信号レベルをユニティゲインで維持します。  
この設定を使用すると、実際に信号レベルをブーストすることなく、第2ステージで信号の周波数特性を操作できます。
- FREQ control:**  
第2ステージが作動時にブーストまたはカットする周波数を決定します。これはGAINコントロールと連動して動作します。  
FREQコントロールで周波数を選択し、GAINコントロールを使用してその周波数帯域をブーストまたはカットします。
- BOOST Footswitch & LED:**  
このフットスイッチは第1ブーストステージをアクティブにします。この段階ではBOOSTとDAMPINGコントロールのみが音に影響します。スイッチ上部のLEDが点灯しているとき、第1ブーストステージはアクティブです。  
LEDが消灯しているときは、ペダルはトゥルーバイパスで動作します。
- FREQ Footswitch & LED:**  
このフットスイッチは第2ブーストステージをアクティブにします。  
第2ステージではGAINとFREQコントロールに加え、他のコントロールも使用されます。スイッチ上部のLEDが点灯しているとき、第2ステージが有効になります。第2ステージを有効にするには、まず第1ステージを有効にする必要があります。  
BOOSTフットスイッチがオフの場合、FREQ LEDが点灯していても第2ステージはオフのままです。  
この場合、第1ステージをオンにすると同時に第2ステージも有効になります。

## 特長

- フレキシブルなダブルステージブースター
- 可変周波数スイープ範囲ブースト: 300 Hz – 3.4 kHz
- 最大+20dBのリニアブースト
- ペダルやあらゆる(真空管)アンプとの組み合わせに最適
- すべてアナログ
- コントロール: Damping、Gain、Boost、Freq
- Damping  
コントロールは、低周波音が歪み回路にだけ到達するかを調整します。
- フットスイッチ: エフェクトバイパス&ブースト - 周波数
- ハードワイヤートゥールバイパス
- ステータスLED: 周波数とブースト
- 入力 1/4インチ (6.35 mm) モノラルTSジャック
- 出力 1/4インチ (6.35 mm) モノラルTSジャック
- 入力インピーダンス = 470 kΩ
- 出力インピーダンス = 2.2 kΩ
- 電源 9~18V DC – 注意: 18V DCを超える電圧を接続しないでください
- 消費電流 最大30 mA
- 電源コネクタ: 5.5 x 2.1 mm バレルプラグ、センターマイナス
- 電源は付属していません
- バッテリー駆動は不可能
- 寸法: 幅×奥行×高さ:  
3.70インチ×4.72インチ×1.50インチ (94×120×38mm)
- スイッチ、ジャック、ノブを含む寸法 3.70" x 4.86" x 2.09" (94 x 123.5 x 53 mm)
- 重量 0.82ポンド (370 g)

## 注意

### ■安全上の注意

電源アダプター(9-18 VDC、センターマイナス極性)のみをご使用ください。使用しない時や雷雨時には電源アダプターのプラグを抜いてください。ペダル専用でトランス絶縁型の壁掛け式電源アダプター、または複数絶縁出力電源の使用を推奨します。電源リップルやノイズがあるとペダルから余分なノイズが発生します。スイッチング電源、デジチーチェーン接続、ペダル専用でない電源はノイズ除去効果が低く、不要なノイズを通過させます。高電圧での使用は絶対に避けてください!

### ■クリーニング

柔らかい乾いた布のみで清拭してください。必要に応じて布を軽く湿らせてください。研磨剤入り洗剤、アルコール、塗料用シンナー、ワックス、溶剤、洗浄液、化学薬品を含ませた拭き取り布は使用しないでください。

### ■保管と取り扱い

- ペダルの操作部に過度な力を加えないでください。
- ペダルを落下させないでください。また、衝撃や振動を受ける可能性がある場所に置かないでください。
- 許可なくペダルを改造しないでください。
- ペダルを直射日光が当たる場所や、極端に高温または低温の場所に置かないでください。
- ペダルを湿度の多い場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- ペダルを極端にほこりや汚れが多い場所に置かないでください。

### ■接続

信号ケーブルの接続 切断前には、必ずペダルおよび他の機器の電源を切ってください。また、ペダルを移動させる前には、全ての接続ケーブルと電源を切断してください。